



鹿児島大学 教育学部附属中学校

Faculty of Education Affiliated Junior High School, Kagoshima University, Japan

—学校案内 令和5年度—

新たな時代を
豊かに生きる生徒の育成



〒890-0065
鹿児島県鹿児島市郡元1丁目20番35号
電話番号 099(285)7932
FAX番号 099(285)7950

HP <https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/jhschool/>



魅力ある教育活動

校歌

一
るり色の風に明けゆく
南国の希望の空よ
見よ見よ 集えるは清新の
生命燃えたつ 若き花
意気あり 鹿大附属中

二
緑樹の陰にさゆらぎ
薫りたつ 歴史の槌よ
見よ見よ あふるるは友愛の
宴げ楽しむ 若き夢
自治あり 鹿大附属中

三
火の山の姿そびゆる
青空にえがくは何ぞ
見よ見よ はばたくは蜜雪の
理想追いゆく 若き鷹
栄えあり 鹿大附属中

作詞 脇 太一
作曲 柳沢 浩

歌にはじまり 歌におわる学校



タンホイザー行進曲で
新入生を迎え、
タンホイザー行進曲で、
卒業生を送り出す

グローバル Think Globally, Act Locally



～台北教育大学
大直高級中学との交流～

GIGAスクール構想の実現に向けて



Google Workspace
を活用した
教育活動の充実

校時表

時間	内容
8:00～ 8:10	MT/ストマネ
8:10～ 8:20	朝の短学活
8:30～12:20	1～4校時
12:20～12:45	昼食
13:35～13:45	清掃
13:55～15:45	5・6校時
16:00～16:25	RT
16:30～16:45	帰りの短学活

MT(Morning Time)
RT(Ruriro Time)

主な行事

前 期	
4月	入学式
5月	開校記念1日遠足 設営コンクール 研究公開
6月	生徒総会
8月	教育実習
9月	運動会、生徒会選挙 文化祭

後 期	
11月	入学者選考説明会
12月	代表実証授業
1月	入学者選考
3月	卒業生を囲む会、卒業式

学校教育目標

豊かな感性と人格を磨きながら、真理を求めて意欲的に学び、主体的・協働的に活動していく生徒を育成する。

附属中学校の使命

- ア 理論的・実践的研究
- イ 教育実習
- ウ 現職教育の振興



めざす生徒像

- (1) ゆたかな心をはぐむ生徒
- (2) たくましい体をつくる生徒
- (3) 確かな学力を身に付ける生徒
- (4) 自分のよさを発揮する生徒



7つの校訓

理想 真理 友愛 剛健 自律 誠実 雄飛



◇ 歴史 ◇

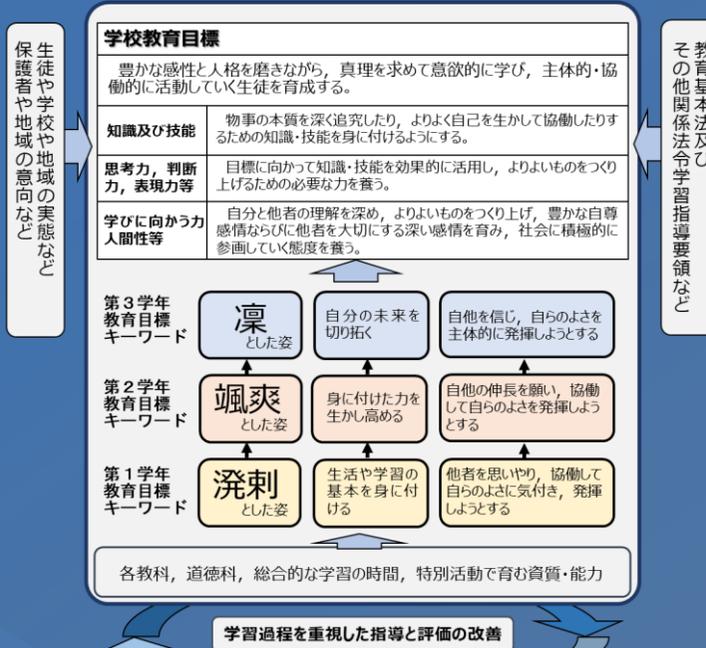
附属中の前身は、昭和22年に開校した鹿児島師範学校附属中学校、鹿児島青年師範学校附属中学校であり、昭和26年に統合し、教育学部附属中学校として伊敷町に開校、昭和38年に現在地に移転した。

現在、校舎前に立つ7本の銀杏は師範学校跡地から移植したもので、当時の面影を残している。この銀杏には校訓である「理想」「真理」「友愛」「剛健」「自律」「誠実」「雄飛」が名付けられ、今も教職員、生徒の目指す姿を示している。

さらに、平成25年度から国際理解教育の一環として台湾との交流を進めており、毎年15名程度の教育実習生を国立台北教育大より受け入れている。生徒会企画による歓迎会や家庭との連携によるホームステイ等を通して、多様な文化に体験的に触れることで異文化理解を深めている。

スクールカラー「るり色」(令和2年10月制定)

令和5年度 鹿大附属中 グランドデザイン



生徒会目標(R4後期~R5前期)

想いでつながり合い
未来を彩る生徒会



学級数(R5.4.7現在)

	現在	学級数
第1学年	180人	5学級
第2学年	180人	5学級
第3学年	178人	5学級
計	538人	15学級

職員構成

種別	校長	教頭	教諭	養護教諭	非常勤	事務係長	事務補佐員	事務補計	合計	S	C	校医	薬剤師
計	1	1	1	28	1	5	1	2	3	43	1	5	1

部活動及び同好会

運動部 Sports

- 軟式野球部
- 陸上競技部
- サッカー部
- ハンドボール部
- 男子ソフトテニス部
- 女子ソフトテニス部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- バドミントン部
- 剣道部
- 女子バレーボール部
- 卓球部

文化部 Cultures

- 美術部
- 演劇部
- 合唱部
- 吹奏楽部
- 硬式テニス同好会
- 水泳同好会

